

変 更 理 由

下田市公共下水道は、公衆衛生の向上及び公共用水質保を図ることを目的に、昭和 46 年に下田市公共下水道基本計画を策定し、昭和 49 年に都市計画決定している。

公共下水道は、「下田市総合計画」、「下田都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」及び「下田市都市計画マスタープラン」において当区域における良好な水環境や快適な生活環境保全のため必要な事業として位置づけられ、昭和 50 年に事業着手し、平成 4 年に一部供用が開始され、現在までに新たな施設の整備や更新が進められてきている。

しかしながら、平成 24 年度に下田市公共下水道事業計画の変更を行った際に、近年の人口動向、社会情勢の変化により、計画処理人口及び計画汚水量が大きく減少した。

その結果、蓮台寺及び河内地区の排水処理に必要としていた蓮台寺ポンプ場においては、この計画汚水量の減少により、ポンプ場での揚水からマンホールポンプ形式での揚水が可能となり、ポンプ場としての施設は不要となった。

上記の理由に伴い、蓮台寺ポンプ場を廃止する。